

落雪による灯油の漏洩に注意しましょう！

深川市で落雪により灯油タンクが転倒し灯油が漏洩する事故が発生しました。

灯油などの危険物が漏洩すると、地中に浸透して土壌や地下水、道路側溝などから河川に流出して環境を汚染するなど地域に重大な影響を与えるばかりか、灯油などの回収処理に時間を要したり、多額の費用がかかります。

また、灯油タンク周囲を除雪する際には、スコップ等で配管などを損傷させないように注意しましょう。

<事故を起こさないために>

- (1) 灯油タンク周囲の状況を確認する。
- (2) 燃料ゲージを定期的を確認し急激な減りがないか確認する。
- (3) 防護材でタンクを保護する。
また、必要に応じて屋外の灯油タンクの位置を変更する。
- (4) 配管の立ち上がり部分、配管の埋設箇所を保護するか、目印の棒を立てる。
- (5) 灯油タンク・暖房機器に接続されている配管の定期的な点検を実施する。
- (6) 灯油タンクの脚部は堅固な土台に固定し、錆びなどで腐食していないか確認する。



屋根雪が落ちたことにより灯油タンクが転倒

危険物に関する事故が発生したり、事故を発見した時は、被害を拡大させないため、速やかに連絡してください。

深川消防署予防課 0 1 6 4 — 2 2 — 2 8 1 4